

令和5年度事業報告書

令和6年3月31日

社会福祉法人 山口県コロニー協会

令和5年度事業報告書

社会福祉法人 山口県コロニー協会

1 概況

(新型コロナウイルス感染症)

令和2年から始まった新型コロナウイルス感染の終息は、まだ見えませんが、令和5年5月からは感染症の分類が2類から5類にと変更され、マスク着用は任意となるなど、Withコロナに向けた展開が進んだ一年でした。

しかし、本協会の利用者は感染症に対して抵抗力が低い高齢の障害者が多いため、今までと同様に利用者をはじめ皆様のご協力を得て、マスクの着用をはじめとした感染症対策を取りながら事業を一年間続けました。

そうした中においても、4月には入所者を対象とした日帰りのバス旅行を行い、入所者49人中37人が参加されました。下関海響館やホテルの昼食バイキング、アウトレットでの買い物など参加者全員がコロナ禍以前のようなとても楽しい一日をすごすことができました。

また、5月には県内の障害者を対象に開催されていた陸上競技やフリスビー大会が復活し、利用者は感染防止に気をつけながらではありますが参加することができるなど明るい話題もありました。

コロナ禍以前の行事も多少は戻ってきた一方で、令和5年5月と令和6年2月の2度、入所者の中から陽性者が出ました。クラスターの心配もしましたが、幸いにいずれも症状が軽く数名が感染したのみで治まり、職員の対応も、昨年度におけるクラスター時の経験を生かして落ち着いて対応することができ大事には至りませんでした。

(業務継続計画・感染対策指針)

令和6年1月1日に、能登半島沖地震(M7.6)が発生し、家屋の倒壊や山崩れ、津波等の大きな被害が出ました。改めて自然災害の怖さとこれへの対応策を事前に作成しておくことの重要性を考えさせられました。

また、翌日の1月2日には、羽田空港の滑走路において日航ジェット旅客機と海上保安庁の航空機が衝突・炎上という信じられない事故があり、日航のジェット旅客機の乗客乗員379名が全員無事に脱出できたという奇跡が起きました。これは、日ごろから日本航空が乗務員に対して行っていたマニュアルの徹底と訓練の成果によるものが大きいと大々的に報じられました。これらの天災や人為的な災害時に対する防災は、平素からの避難計画やその訓練の重要性を強く感じた年でした。

本年度中に業務継続計画と感染対策指針を策定することを求められていましたが、協会職員で作業に取り組み年度内に計画を策定することができました。

令和6年度においては、この度策定した業務継続計画や感染対策指針を職員研修項目の一つに加え、避難訓練と共に自然災害や人為的な災害対応の周知を徹底し、災害等に強い協会を目指したいと考えています。

(職員研修)

本協会が令和5年度に実施した職員研修はこの報告書の4ページに記載しているとおりです。

業務に関連した研修は勿論のことですが、新たに『職員が自発的に自分達の受けた研修テーマを見つけ、講師や日程の調整をして研修を実施し、研修後には受講した職員のアンケート結果をまとめて、次の研修の参考にする』という研修を行いました。研修のテーマは日頃の業務に直接関連するものや、日常生活の参考になるもの(お金の話)までバラエティーに富んでいます。このように研修を企画・立案・実施することが一つの自分たちの研修になるという、言わば一石二鳥の研修ですが、これは長年にわたり職員研修をお願いしてきた研修会社のアドバイスを得て実現したものです。

今後も、全職員のスキルが更にアップして職場に生きる研修を続けていきたいと思いません。

(その他)

ロシアのウクライナ侵攻が強く影響しているガソリン価格を始め電気料金等や、諸物価の高騰が続き、法人経営上の大きな負担になりました。

3月には日経平均株価の終値が史上最高額4万円台になりましたが、日々の私たちの実感とはかけ離れた話のように感じています。令和6年度は、3年に一度の支援費報酬が改定される年です。現状に合った報酬に改定にされるようにと期待しています。

以上のとおり、本協会にとって厳しい令和5年度でしたが、一日も早くコロナ禍以前の平穏な日常に戻れることを強く願った一年になりました。

令和5年度に「法人本部」「ワークショップ・山口」「山口ワークセンター」「山口コロニーキャンパス」が取組んだ事業の概要を次のとおり報告します。

2 事業毎の報告

法人本部

組織力の向上と円滑な組織運営を目指し、次のことを行いました。

- ① 令和5年度は新たに業務継続計画（BCP）・感染症対策指針を策定し、職員へ周知しました。
- ② 災害避難訓練を利用者・職員が一体となり5月30日（土砂災害避難訓練）、9月28日及び12月14日（火災避難訓練）に行いました。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、毎日の検温・手洗い励行・手指消毒の徹底を令和5年度も継続して行いました。
- ④ 安全で健康的な職場を目指し、職員の安全衛生を更に充実するため、全職員を対象にストレスチェックを行いました。
- ⑤ 人材育成の観点から職員研修をP.4 別表1のとおり実施しました。
- ⑥ 協会の各事業やその活動状況を利用者やそのご家族、関係機関、地域の皆様にお知らせするため、協会の機関誌「コロニー山口」を7月と1月に発行すると共に、ホームページ、SNSのトピックスなど適宜最新情報に更新して積極的に広報活動を行いました。

苦情処理結果

- ① 報告すべき事案はありません。

令和5年度職員研修実績表

別表1

月 日	研 修 名	研修の場所
4月25日	ケアンドワイメンターメンティー研修	会議室
5月23日	ケアンドワイ各課研修	会議室
6月19日 27日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修（初任者）～20日 ケアンドワイ各課研修	セミナーパーク 会議室
7月12日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修（初任者）～13日	セミナーパーク
8月 7日 9日 21日 22日 24日 29日	障害者福祉施設アドバンスコース（中堅） 福祉職員キャリアパス対応生涯研修（中堅）～10日 福祉職員キャリアパス対応生涯研修（中堅）～22日 ケアンドワイ各課研修 障害者相談支援従業者初任者研修 集合研修（アンガーマネジメント研修）	セミナーパーク セミナーパーク セミナーパーク 会議室 動画視聴 訓練棟
9月 6日 13日 14日 26日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修（中堅）～7日 福祉職員キャリアパス対応生涯研修（チームリーダー）～14日 ゼンコロスキルアップ研修 ケアンドワイ各課研修	セミナーパーク セミナーパーク ZOOM 会議室
10月19日 24日	サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修 ケアンドワイ各課研修	YIC 会議室
11月28日	ケアンドワイ各課研修	会議室
12月 5日 19日 26日	サービス管理責任者等実践研修～6日 集合研修（応急手当講習 救命入門コース） ケアンドワイ各課研修	YIC 訓練棟 会議室
1月23日	ケアンドワイ各課研修	会議室
2月 8日 27日	ゼンコロ報酬改定学習会 ケアンドワイ各課研修	ZOOM 会議室
3月12日 26日	集合研修（ずっと知りたかったお金の事） ケアンドワイ各課研修	訓練棟 会議室

印刷事業

- ① 年間売上目標は1億1千万円、加工高比率は50%でしたが、年間売上は1億1530万円で目標に対しての達成率は105%、加工高比率は40.5%で目標に対しての達成率は81%でした。
- ② 顧客から信頼され満足してもらえる印刷事業を目指し、受注物に対するミス無くし、よりスムーズな作業ができるように工程管理を見直すなど、加工高比率の向上を目指しましたが、上記①のとおり加工高比率は昨年度比で1.4ポイントのマイナスでした。

これは、5月より新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行し市場が動き始めた反面、材料費等の値上げが2年間続いた上に、官公庁を含め各社の印刷物に係る予算の見直しやデジタル化の推進等により、今まで受注できていた印刷物が廃止されたことなどが主な原因です。

支援事業

事業名	定員	平均利用者数 (R6.3)	目標人数
就労継続支援事業A型	20人	9.5人	20人
就労継続支援事業B型	20人	13.3人	20人

就労継続支援A型

- ① 利用者の障害特性に応じた配置を行い、より機能的に作業ができるよう製作作業室を印刷作業棟2Fから1号棟1Fに変更しました。
- ② 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4別表1のとおり行いました。
- ③ 相談支援事業者からの依頼で3名の実習を受け入れました。
- ④ 総合支援学校の生徒2名の実習を受け入れました。
(防府総合支援学校1名、山口南総合支援学校1名)

就労継続支援B型

- ① 利用者の心身の状態に応じた、働きやすい職場・作業場の環境を整え、作業種類、作業量を増やしました。
- ② 余暇の支援として、年間35日休日に事業所を開設しました。
- ③ 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4別表1のとおり行いました。
- ④ 相談支援事業者からの依頼で3名の実習を受け入れました。
- ⑤ 総合支援学校の生徒1名の実習を受け入れました。(山口南総合支援学校1名)
- ⑥ 関係機関との連携により新規利用契約者を3名増やすことが出来ました。
引き続き令和6年度も利用者数の増加を目指します。

就労継続支援事業A型 (R6.3.31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	職業 指導員	生活 支援員	賃金向上 達成指導員	計
基準数	1	1	2	1	1	6
現 員	1(1)	1(1)	2	1	1	6(2)

ロ 利用者 (合計 11人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者数	1・2級	4	1		
	3・4級	3			
	5・6級				
	その他				
	計	8			

(知的障害者)

利用者数	A		
	B	1	
	計	1	

(精神障害者)

利用者数	1級		
	2級		
	3級	2	
	計	2	

ハ 利用者数の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	14	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	141
1日付入所者													0
2日以後入所者													0
退 所 者	2						1						3
月 末 人 員	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	138

ニ 作業賃金

()は月当たりの利用者延べ人数 【千円】

年 度	作業員	総支給 賃金額	1人当たり平均年額 賃金額 (C/B)D	1人当たり平均月額 賃金額 E	1人当たり最高年額 賃金額 F	1人当たり最低年額 賃金額 G
A	B	C	(C/B)D	E	F	G
3	(183) 16	34,918	2,182	182	3,413	1,672
4	(178) 15	35,347	2,356	196	3,436	1,752
5	(138) 12	28,096	2,443	204	3,386	1,734

就労継続支援事業B型 (R6. 3. 31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	職業 指導員	生活 支援員	目標工賃 達成指導員	計
基準数	1	1	2	1	1	6
現 員	1(1)	1(1)	2	1	1	6 (2)

ロ 利用者 (合計 18人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者数	1・2級	7	1	1	
	3・4級	4			
	5・6級				
	その他				
	計	13			

(知的障害者)

利用者数	A	1	/
	B	1	
	計	2	

(精神障害者)

利用者数	1級	1	/
	2級	1	
	3級		
	その他	1	
	計	3	

ハ 利用者数の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	15	15	17	17	17	17	17	17	17	17	18	18	202
1日付入所者													
2日以後入所者		2							1	1			4
退 所 者									1				1
月 末 人 員	15	17	17	17	17	17	17	17	17	18	18	18	205

ニ 作業工賃 [令和5年度実績から平均工賃月額の計算方法変更]

【千円】

年度	開所日数 A	利用者延人数 B	工賃支払総額 C	平均工賃年額 C/(B/A)	平均工賃月額 {C/(B/A)}/12	最高工賃年額 (1人当たり)	最低工賃年額 (1人当たり)
5	245	3446	2,354	166	13	309	91

参考 [旧計算方法による比較]

()は月当たりの利用者延べ人数

【千円】

年度 A	作業員 B	総支給工賃額 C	1人当たり平均年額 工賃額(C/B)D	1人当たり平均 月額工賃額 E	1人当たり最高 年額工賃額 F	1人当たり最低 年額工賃額 G
4	(177)15	2,276	152	13	324	103
5	(205)17	2,354	138	12	309	91

山口コロニーワークセンター

事業名	定員	平均利用者数 (R6.3)	目標人数
生活訓練事業	6人	1.6人	6人
生活介護事業	34人	26.4人	34人
施設入所支援事業	60人	46.8人	50人

※令和6年4月1日より施設入所支援の定員を50名に変更

生活訓練事業

- ① 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4別表1のとおり行いました。
- ② 余暇の支援として、年間8日休日に事業所を開設しました。
- ③ 相談支援事業者からの依頼で1名の実習を受け入れました。

生活介護事業

- ① 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4別表1のとおり行いました。
- ② 余暇の支援として、年間34日休日に事業所を開設しました。
- ③ 相談支援事業者からの依頼で2名の実習を受け入れました。
- ④ 総合支援学校の生徒2名の実習を受け入れました。
(防府総合支援学校1名、山口総合支援学校1名)

施設入所支援事業

- ① 職員の技術・知識の向上を目指し、研修をP.4別表1のとおり行いました。
- ② 相談支援事業者からの依頼で3名の実習を受け入れました。

生活訓練事業 (R6. 3. 31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	生活 支援員	医 師	計
基準数	1	1	2		4
現 員	1(1)	1(1)	2	1(1)	5 (3)

ロ 利用者 (合計 3人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級		1		
	3・4級				
	5・6級				
	その他				
	計		1		

(知的障害者)

利用者 数	A	1	/
	B	1	
	計	2	

(精神障害者)

利用者 数	1級		/
	2級		
	3級		
	計		

ハ 利用者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月 末 人 員	2	3	3	3	2	2	2	3	3	3	3	3	32
1日付入所者													0
2日以後入所者	1						1						2
退 所 者				1									1
月 末 人 員	3	3	3	2	2	2	3	3	3	3	3	3	33

生活介護事業 (R6.3.31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	保健師	生活 支援員	医 師	計
基準数	1	1	1	7	1	11
現 員	1(1)	1(1)	1	8	1(1)	12 (3)

ロ 利用者 (合計 42人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級	18			
	3・4級	7			
	5・6級				
	その他				
	計		25		

(知的障害者)

利用者 数	A	8	/
	B	4	
	計	12	

(精神障害者)

利用者 数	1級	1	/
	2級	2	
	3級	2	
	計	5	

ハ 利用者数の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	43	42	42	41	39	41	41	41	42	42	42	42	498
1日付入所者					2								2
2日以後入所者								1					1
退 所 者	1		1	2									4
月 末 人 員	42	42	41	39	41	41	41	42	42	42	42	42	497

施設入所支援事業 (R6.3.31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	栄養士	生活 支援員	医 師	計
基準数	1	1	1	5		8
現 員	1(1)	1(1)	1	7	1(1)	11(3)

ロ 利用者 (合計 47人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級	25		2	
	3・4級	13		1	
	5・6級				
	その他				
	計			41	

(知的障害者)

利用者 数	A	2	/
	B	1	
	計	3	

(精神障害者)

利用者 数	1級		/
	2級	2	
	3級	1	
	計	3	

ハ 利用者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前月末人員	49	48	48	47	46	46	46	46	47	47	47	47	564
1日付入所者													
2日以後入所者								2					2
退 所 者	1		1	1				1					4
月 末 人 員	48	48	47	46	46	46	46	47	47	47	47	47	562

山口コロニーキャンパス

事業名	定員	平均利用者数 (R6. 3)	目標人数
就労継続支援事業B型	40人	36.2人	40人

就労継続支援事業B型

- ① 余暇の支援として、年間35日休日に事業所を開設しました。
- ② 職員の技術・知識の向上を目指し研修をP. 4 別表1のとおり行いました。
- ③ 総合支援学校の生徒5名の実習を受け入れました。
(防府総合支援学校3名、下関総合支援学校1名、山口南総合支援学校1名)

就労継続支援事業B型 (R6. 3. 31 現在)

イ 職員の配置状況

()は兼任

職 種	管理者	サービス 管理責任者	職業 指導員	生活 支援員	目標工賃 達成指導員	計
基準数	1	1	6	1	1	10
現 員	1(1)	1	7	1	1	11 (1)

ロ 利用者 (合計 51人)

(身体障害者)		肢体 不自由	視覚障害	聴覚・ 言語障害	内部 障害
利用者 数	1・2級	16		2	
	3・4級	8			
	5・6級	2			
	その他				
計		28			

(知的障害者)

利用者 数	A	8	
	B	12	
	計	20	

(精神障害者)

利用者 数	1級		
	2級	1	
	3級	2	
	その他		
	計	3	

ハ 利用者の推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前 月 末 人 員	52	52	51	51	50	50	50	50	50	50	50	51	607
1 日 付 入 所 者													0
2 日 以 後 入 所 者											1	1	2
退 所 者		1		1								1	3
月 末 人 員	52	51	51	50	50	50	50	50	50	50	51	51	606

ニ 作業工賃 [令和5年度実績から平均工賃月額の計算方法変更]

【千円】

年度	開所日数 A	利用者延人数 B	工賃支払総額 C	平均工賃年額 C/(B/A)	平均工賃月額 {C/(B/A)}/12	最高工賃年額 (1人当たり)	最低工賃年額 (1人当たり)
5	244	9708	5,875	147	12	646	14

参考 [旧計算方法による比較]

()月当たりの利用者延べ人数

【千円】

年度 A	作業員 B	総支給工賃額 C	1人当たり平均年額 工賃額(C/B)D	1人当たり平均 月額工賃額 E	1人当たり最高 年額工賃額 F	1人当たり最低 年額工賃額 G
4	(623)51	6,012	118	9	467	18
5	(603)50	5,875	118	9	646	14

3 設備等整備明細

種別	件名	数量	金額	国庫補助金等
建物附属設備	電気設備工事 (キュービクル内トランス取替)	1	3,095,979	0
車輛運搬具	日産キャラバン 山口 800 す 8326	1	4,340,000	2,700,000
器具及び備品	個別トリプルエアコン (5号棟にここ広場)	1	1,760,000	0
器具及び備品	会計係パソコン一式	3	503,250	0
器具及び備品	自動火災報知機回路避雷器増設工事 (3号棟)	1	181,500	0
器具及び備品	電話設備配置換え工事 (1号棟)	1	162,910	0
器具及び備品	水道メーター分解ユニット スイミー	1	110,000	0
器具及び備品	給食下処理室 冷凍庫 (インバータータイプ)	1	396,000	0
器具及び備品	ガス給湯器業務用 (3号棟)	1	2,193,840	0
有形リース資産	空調機 (キャンパス西側作業場)	1	7,142,520	0
ソフトウェア	人事給与ソフトバージョンアップ	1	124,410	0
リサイクル預託金	日産キャラバン 山口 800 す 8326	1	9,990	0
合計		14	20,020,399	2,700,000

財源
 寄付金 0 円
 補助金 2,700,000 円
 自己資金 17,320,399 円

4 健康管理

(1) 健康診断・予防接種

- ・ 生活習慣病健診～血液検査、心電図他 35 歳以上の職員
- ・ 胸部 X 線撮影 入所の利用者、35 歳未満の職員
- ・ 血液検査 入所の利用者、35 歳未満の職員
- ・ 血圧・体重測定 入所の利用者、35 歳未満の職員
- ・ 胃癌検診 35 歳以上の職員
- ・ 大腸癌検診 35 歳以上の職員
- ・ 子宮癌検診 20 歳以上の職員（希望者）
- ・ 乳がん検診 40 歳以上の職員（希望者）
- ・ 秋期健診 身長、体重、血圧、検尿、聴力
視力、握力 利用者、35 歳未満の職員、夜間嘱託職員
- ・ インフルエンザ予防接種 利用者、職員（希望者）
- ・ 産業医による内科健診 1 回 入所の利用者、35 歳未満職員
- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種 2 回 入所の利用者、職員（希望者）

(2) 職場の環境管理

- ・ 水質検査
- ・ 産業医による職場巡視、安全衛生委員会
- ・ 職場環境測定及び職場巡視
- ・ 冷蔵庫点検、居室点検

(3) 保健指導

- ・ 医師の指示による治療、健康相談、通院指導、服薬管理、食事指導・生活指導等を実施
- ・ 医療機関との連絡調整
- ・ 健康診断要精密者への事後指導
- ・ メンタルヘルス不調者への対応
- ・ ストレスチェックの実施
- ・ 救急時の対応、応急処置

5 レクリエーション・地域交流

4月	1日 8日	所外レクリエーション実施（お花見） 所外レクリエーション実施（買い物ツアー）
5月	14日 21日 21日	キラリンピック参加（陸上） キラリンピック参加（フライングディスク） ふれあいのスポーツ広場参加
6月	10日 10日 14日	所内レクリエーション実施（風船バレー） 所外レクリエーション実施（サンプル展） 所外レクリエーション実施（山口ゆめタウン）
7月	8日 8日 22日	所内レクリエーション実施（ボッチャ） 所外レクリエーション実施（ちびまる子ちゃん展） 所内レクリエーション実施（そうめん流し）
8月	5日 19日	所内レクリエーション実施（うちわづくり） 所内レクリエーション実施（かき氷づくり）
9月	2日 16日	所外レクリエーション実施（ジブリ展） 所内レクリエーション実施（パン食い競争）
10月	1日 14日 28日	所内レクリエーション実施（卓球バレー） 防府市障害者体育大会参加 愛とふれあいの集い参加
11月	4日 11日 23日	山口県障害者交流グラウンド・ゴルフ大会参加 所内レクリエーション実施（空き缶ジェンガ） 所外レクリエーション実施（山口ゆめタウン）
12月	3日 9日 16日	山口県障害者ボウリングフェスティバル参加 所内レクリエーション実施（クリスマス会） 所内レクリエーション実施（クリスマス会）
1月	13日 27日	所外レクリエーション実施（イオン防府） 所内レクリエーション実施（ボッチャ）
2月	3日 23日	所外レクリエーション実施（阿知須サンパーク） 山口県障害者交流ボッチャ大会参加
3月	2日 16日 23日	山口県障害者フライングディスク交流大会参加 所内レクリエーション実施（映画鑑賞） 所内レクリエーション実施（フライングディスク）

6 令和5年度主要行事等一覧

毎月1回以上 開催・実施		運営会議 安全衛生委員会 協会周辺美化作業 施設入所利用者安全衛生点検 給食会議
4月	3日 4日 4日 22日	年度始め式・辞令交付式 山口県議会議員一般選挙 不在者投票 定期健康診断実施 研修旅行
5月	23日 30日	監事監査実施 土砂災害避難訓練実施
6月	1日 3日 5日 22日 22日 23日	第1回理事会開催 航空自衛隊南基地開庁記念行事 参加（煎餅販売） 防府総合支援学校進路懇談会 参加 第1回定時評議員会開催 第2回理事会開催 勝軍地蔵縁日法要実施
7月	7日 10日 12日 13日 18日 25日 31日	山口南総合支援学校高等部就労支援懇談会 参加 消防設備点検 ～12日 JKA 補助事業説明会参加 新型コロナウイルスワクチン接種 虐待防止委員会実施 山口総合支援学校進路懇談会 参加 防府総合支援学校保護者見学受け入れ
8月	24日	山口市就労支援部会 見学受け入れ
9月	28日	火災避難訓練（日中想定）
10月	10日 18日	創立記念式典・永年勤続表彰 インフルエンザ予防接種
11月	12日	大道まつり参加（煎餅販売）
12月	8日 14日 28日	ゼンコロジョブマッチング参加（熊本） 火災避難訓練（夜間想定） 仕事納め式
1月	4日 22日 25日	仕事始め式 消防設備点検 ～24日 赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト寄付金贈呈式」
2月	5日 23日	虐待防止委員会実施 防府市社会福祉施設連絡協議会職員親睦球技大会参加
3月	7日 21日 29日	第3回理事会開催 第2回評議員会開催 定年退職者を送る会実施